

資料1 介助犬に対する意識調査対象者 平成10年

	A	B	C	D	E	F	G
性別	女	女	女	男	女	女	女
年齢	30	31	58	33	55	70	75
病名	小児麻痺	頸椎損傷4番	脊髄カリエス	頸椎損傷5・6	先天性股関節脱臼	慢性関節リウマチ	パーキンソン
罹病期間	30年間	4年間	53年間	15年間	55	35	7
在宅・施設	在宅	在宅	在宅	在宅	借家	妹と同居・自宅	借家
住居状況	改築自宅(ややせまい)	改築自宅(リフト付・広い)	改築自宅	一人暮らし	息子と二人暮らし	妹(68才)の息子と子供の4人	夫と二人暮らし
家族構成	両親と妹の4人暮らし	両親と弟の4人暮らし	一人暮らし	両親と本人の3人暮らし	息子	妹	なし
主な介助者	母親	母親	主に社会的なサービス	母親	息子	妹	なし
就業の有無	無	無	無	精神障害通所施設事務	内職	なし	なし
1・介助犬周知度	はい	はい	はい	はい	はい	聞いたことがない	聞いたことがない
1・方法	TV	TV	TV	TV	TV	TV見る	TV見る
2・興味の有無	有る	有る	有る	有る	有る	有る	つらい
1・興味の内容	①どんな介助ができるか ②購入費用の額	①購入費用の額 ②実際に自分が欲しくて家族が了解してくれたらどこに連絡したらいいか	どんな介助ができるか	どんな介助ができるか	どんな介助ができるか	どんな介助ができるか	飼育費用
3・欲しい	欲しい	とっても欲しいが どちらともいえない	どちらともいえない	欲しい	犬は好き介助犬なら欲しい。	必要ない	犬は好きだけど、飼えない 飼いたいと言え身分
1・欲しい以外の理由	自分のこともままならないの 家族に迷惑がかかる。	世話を自分でできない	今一匹犬がいる。世話現状 他人に理解してもらわないと 飼えない。	購入方法 ①介助犬との付き合い方 ②近くの介助犬相談の ③職場の協力	借家だからだめ 犬の管理・散歩	妹(67歳)がいるから 犬の管理	でない。夫に迷惑かかる。 犬の管理・経費
5・緊急に困ったこと	椅子から転び起上りできない	電話・来客の対応	移乗時のトラブル・大きな物が落下	移乗時のトラブル	転んだとき起上りできない	転んだとき	来客対応・転んだとき
6・躊躇の有無	有	有	有(依頼する側の態度が大切)	有り	有り	有り	頼るのは主人だから躊躇 でも頼むしかない
1・躊躇理由	躊躇するような人とは外出しない	無	有	有り	有り	有り	何もできない いたら本当にさみしくない 笑いを与えて欲しい
7・趣味の有無	有	無	緊急時に人を呼びにいく	有り	有り	有り	ほぼ全介助
介助犬に期待すること	プールと一緒に泳いで欲しい	近くにいて和ませて欲しい お手伝いして欲しい	自立を助けて欲しい	一緒に生活をして欲しい 自立を助けて欲しい	日常の介助が必要	時間をかければ自立	日によって障害がある
ADL	ほぼ全介助	ほぼ全介助	一部介助で自立	一部介助	一部介助	時間をかければ自立	ほぼ全介助
1)上肢	障害あり	障害あり	障害なし	障害なし	障害なし	障害あり	障害あり
2)下肢	障害あり	障害あり	障害あり	障害あり	障害あり	障害あり	障害あり
その他)	電動車椅子	電動車椅子	車椅子	車椅子	西松菜杖	電動車椅子・杖使用	何も使用していない
社会サービス	デイサービス	デイ・サービス	訪問看護・ヘルパー・4/W	活用必要なし	2/Wホームヘルパー	活用していない	2/Wホームヘルパー
犬を飼ったことがある	有る・母親が管理	有る・母親が管理	自分で飼育	有る・母親が管理	有る・持ち家のとき	妹家族が管理	持ち家のとき自分で管理
外出頻度	週数回は外出	月数回は外出	週数回は外出	毎日外出	週数回は外出	週数回は外出	2ヶ月に数回外出
外出の目的	自治会活動・趣味・勉強・通院	通院・知人宅訪問	自治会活動・通院・知人宅訪問	通院・スポーツなど	通院・小旅行・知人宅訪問など	散歩・知人宅訪問	外食・通院

介助犬を利用していない介助犬に対する意識調査票

氏名	男 . 女	年齢	障害名
障害期間	年		
環境 (施設 自宅 他)		調査年月日	

1. あなたは、介助犬という言葉を知っていますか？

- (1) はい (2) いいえ

1. はいと答えた方は、どのような方法で知りましたか？ (複数回答)

- 1) TV 2) 新聞 3) 雑誌 4) 障害者同士の交流 5) 医療・福祉の相談者 6) 家族 7) その他

2. あなたは、介助犬に興味がありますか？

- (1) はい (2) いいえ

1. はいと答えた方は、どのような点で興味がありますか？

3. 目の不自由な人に対する盲導犬は、現在、①盲導犬育成費の補助 ② 公共交通機関の同行許可 (通産省通達) ③ レストラン・旅館 (厚生省・環境庁通達) などの配慮があり気軽に外出ができます。介助犬には、まだこうして制度が整ってはいませんが、もしこうした配慮があった場合あなたは、欲しいと思いますか？

- 1) はい 2) いいえ 3) どちらともいえない 4) わからない 5) 必要がない

1. はい以外を選んだ方は、その理由についてお答えください。

- 1) 介助犬に期待がもてないから 2) 興味がないから 3) 家族の理解や介助が必要だから 4) 施設の許可が必要だから 5) 公的ヘルパーの理解 (ヘルパー業務でないとされている)

4. 介助犬を実際持つとしたら、なにが不安になりますか？

- 1) 家が狭い。 2) 犬の散歩 3) いままで犬を飼ったことがない。
4) 近所の目 5) 介助犬にかかる費用 (購入費・えさ代・衛生管理)
6) その他 ()

5. あなたは、これまでの生活動作で緊急に困ったことがありますか？

また、そんなときどうしましたか？そのような場合に介助犬がいたとしたらどんな事を期待しますか？

6. あなたは、これまで介助を介助者に依頼するとき、躊躇したことはありますか？

1) ある。 2) ない。

イ. あると答えた方は、お答えください。

1) 頼みやすい介助者とそうでない介助者がいるから。

2) 頼みにくい内容のとき。

3) わざわざ頼むほどのことではないとき

7. あなたは、なにか趣味を持っていますか？また、それは、何ですか？

1) はい () 2) いいえ

また、これから行動や生活範囲を広げる何かの目標がありますか？また、それは何ですか？

1) はい () 2) いいえ

そのなかで、介助犬がいたと仮定して期待することがありますか？また、それは、どんなことですか？

()

8. あなたの日常生活の状況について教えてください。

また、介助犬は、しっかり訓練すれば「*」印がついた項目の様な日常生活への介助が可能とされています。

もし、あなたが介助犬と一緒に生活をした場合を想像して介助犬に対しての期待についてお答えください。

日常生活動作および 日常生活関連動作		日常生活状況の自立度				介助犬の期待度			
		1 自立	2 時間がかかるが一人で できる	3 一部介助	4 全面介助	1 介助犬に期待 無理	2 介助犬には 3 介助犬不要	4 その他	
A/移動									
足の移動	*	1	2	3	4	1	2	3	4
手の移動（肩、肘関節）	*	1	2	3	4	1	2	3	4
寝返り	*	1	2	3	4	1	2	3	4
起上がり	*	1	2	3	4	1	2	3	4
ベットから車椅子移乗	*	1	2	3	4	1	2	3	4
床から車椅子移動	*	1	2	3	4	1	2	3	4
床からの起立動作	*	1	2	3	4	1	2	3	4
歩行	*	1	2	3	4	1	2	3	4
四つん這い、いざり	*	1	2	3	4	1	2	3	4
B/食事									
食器を持つ動作	*	1	2	3	4	1	2	3	4
食べ物つかむ		1	2	3	4	1	2	3	4
口に入れる		1	2	3	4	1	2	3	4
コップをもつ		1	2	3	4	1	2	3	4
C/整容動作									
水道蛇口ひねる	*	1	2	3	4	1	2	3	4
手を重ねて洗う		1	2	3	4	1	2	3	4
顔を拭く		1	2	3	4	1	2	3	4
歯ブラシをもつ		1	2	3	4	1	2	3	4
口をすすぐ		1	2	3	4	1	2	3	4
髪をとく		1	2	3	4	1	2	3	4
D/更衣動作									
上服を広げる		1	2	3	4	1	2	3	4
袖を通す		1	2	3	4	1	2	3	4
背を通す		1	2	3	4	1	2	3	4
上服のすそ引張る	*	1	2	3	4	1	2	3	4
上服を脱ぐ	*	1	2	3	4	1	2	3	4
ズボンに足を通す		1	2	3	4	1	2	3	4
腰を通す	*	1	2	3	4	1	2	3	4
ズボンを脱ぐ	*	1	2	3	4	1	2	3	4

E/トイレ									
便器に移る	*	1	2	3	4	1	2	3	4
紙をとる		1	2	3	4	1	2	3	4
お尻を拭く		1	2	3	4	1	2	3	4
水を流す	*	1	2	3	4	1	2	3	4
F/入浴動作									
洗い場の移動	*	1	2	3	4	1	2	3	4
浴槽に入る		1	2	3	4	1	2	3	4
髪を洗う		1	2	3	4	1	2	3	4
身体を洗う		1	2	3	4	1	2	3	4
シャワーをかける		1	2	3	4	1	2	3	4
G/コミュニケーション									
コミュニケーション	*	1	2	3	4	1	2	3	4
H/炊事									
包丁を使う		1	2	3	4	1	2	3	4
材料を切る	*	1	2	3	4	1	2	3	4
食器を洗う		1	2	3	4	1	2	3	4
I/洗濯									
汚れものを入れる	*	1	2	3	4	1	2	3	4
洗濯機のスイッチをon	*	1	2	3	4	1	2	3	4
洗濯物を干す		1	2	3	4	1	2	3	4
洗濯物を取り込む		1	2	3	4	1	2	3	4
洗濯ものを整理する	*	1	2	3	4	1	2	3	4
J/掃除									
掃除機のスイッチon	*	1	2	3	4	1	2	3	4
掃除気をつける		1	2	3	4	1	2	3	4
ゴミを入れる。出す	*	1	2	3	4	1	2	3	4
K/買物、散歩									
財布を出す	*	1	2	3	4	1	2	3	4
コインをだす	*	1	2	3	4	1	2	3	4
荷物を出す	*	1	2	3	4	1	2	3	4
L/照明									
電気のスイッチon. off	*	1	2	3	4	1	2	3	4
M/障害物の移動									
移動中での障害物の移動	*	1	2	3	4	1	2	3	4

ご協力ありがとうございました。

日常生活動作および日常生活関連動作の自立度評価基準

- 1 (自立) : 健常児、健常者と比較して能力低下なし。
- 2 (時間がかかるが一人でできる) : 健康児、健常者と比較して時間を要するなどの能力低下はあるが、自立している。: 本人用、または身障者用の工夫、道具、設備の支援を得て自立している。
- 3 (一部介助) : 一部の過程について、他人が見守ったり、介助、介護、加えて、介護機器、設備支援を受けている。
- 4 (全面介助) : ほぼ、全過程について、他人が見守ったり、介助または介護を受けている。加えて、介護機器、設備などを用いている。

介助犬への期待度基準

- 1 (介助犬に期待する) : 介助犬が該当する介助を行なえるとすれば期待するという場合も含む。
- 2 (介助犬には無理) : その該当する介助が自分の場合、介助犬にとって無理な介助動作であると考えられる場合。
- 3 (介助犬は不要) : その動作が自立しているので必要ない場合。または、それ以外で必要ない場合は、その内容を記載してください。
例) 家族の介助のみでなんとかなっているので必要ない。
例) 社会的サービスを使用しているので必要ない。
- 4 (その他) : なるべく具体的に答えてください。

介助犬に対する意識調査票

氏名	A	女	年齢	30	障害名	小児麻痺
障害期間	30年					
環境	(自宅)				調査年月日	

1. あなたは、介助犬という言葉を知ったことがありますか？
 (1) はい (2) いいえ
1. はいと答えた方は、どのような方法で知りましたか？（複数回答）
 1) TV 2) 新聞 3) 雑誌 4) 障害者同士の交流 5) 医療、福祉の相談者 6) 家族 7) その他
2. あなたは、介助犬に興味がありますか？
 (1) はい (2) いいえ
1. はいと答えた方は、どのような点で興味がありますか？
どんな介助ができるのか知りたい。
3. 目の不自由な人に対する盲導犬は、現在、①盲導犬育成費の補助 ② 公共交通機関の同行許可（通産省通達）③ レストラン、旅館（厚生省、環境庁通達）などの配慮があり気軽に外出ができます。介助犬には、まだこうして制度が整ってはいませんが、もしこうした配慮があった場合あなたは、欲しいと思いますか？
 1)はい 2)いいえ 3)どちらともいえない 4)わからない 5)必要がない
4. はい以外を選んだ方は、その理由についてお答えください。
 1) 介助犬に期待がもてないから 2) 興味がないから 3) 家族の理解や介助が必要だから 4) 施設の許可が必要だから 5) 公的ヘルパーの理解（ヘルパー業務でないとされている）が必要だから
4. 介助犬を実際持つとしたら、なにが不安になりますか？
 1) 家が狭い 2) 犬の散歩 3) いままで犬を飼ったことがない。
 4) 近所の目 5) 介助犬にかかる費用（購入費、えさ代、衛生管理）
 6) その他（)
5. あなたは、これまでの生活動作で緊急に困ったことがありますか？また、そんなときどうしましたか？そのような場合に介助犬がいたとしたらどんな事を期待しますか？
いすから転び起きあがれない。ひもが首にひっかかり、手が不自由であり体のバランスをとれなくて、家族も誰もいなくて、大声をだして通りがかりの人に声をかけ助けてもらった。

A-2

6. あなたは、これまで介助を介助者に依頼するとき、躊躇したことはありますか？

○1) ある 2) ない。

4. あると答えた方は、お答えください。

1) 頼みやすい介助者とそうでない介助者がいるから。

2) 頼みにくい内容のとき。

○3) わざわざ頼むほどのことではないとき

頼みにくい人との外出は、さけるようにしているので1)～3)は該当しない。

7. あなたは、なにか趣味を持っていますか？また、それは、何ですか？

○1) はい (**短歌. パソコン. 水泳**) 2) いいえ

また、これから行動や生活範囲を広げる何かの目標がありますか？また、それは何ですか？

○1) はい (**一人で一時間かけて電車と地下鉄使って、名古屋へ出かける**)

2) いいえ

そのなかで、介助犬がいたと仮定して期待することがありますか？また、それは、どんなことですか？

プールで一緒に泳ぎたい。

A-3

8. あなたの日常生活の状況について教えてください。

また、介助犬は、しっかり訓練すれば「*」印がついた項目の様な日常生活への介助が可能とされています。

もし、あなたが介助犬と一緒に生活をした場合を想像して介助犬に対する期待についてお答えください。(資料の通則参照してください。)

日常生活動作および 日常生活関連動作		日常生活状況の自立度				介助犬の期待度			
		1 自立	2 時間がかかるが一人でできる	3 一部介助	4 全面介助	1 介助犬に期待	2 介助犬には無理	3 介助犬不要	4 その他
A/移動									
足の移動	*	1	2	3	4○	1○	2	3	4
手の移動(肩、肘関節)	*	1	2	3	4○	1	2	3	4
寝返り	*	1	2○	3	4	1○	2	3	4
起上がり	*	1	2	3	4○	1	2	3	4
ベッドから車椅子移乗	*	1	2	3	4	1	2	3	4
床から車椅子移動	*	1	2	3	4○	1	2○	3	4
床からの起立動作	*	1	2	3	4	1	2	3	4
歩行	*	1	2	3	4	1	2	3	4
四つん這い、いざり	*	1	2	3	4	1	2	3	4
B/食事									
食器を持つ動作	*	1	2	3	4○	1	2○	3	4
食べ物つかむ		1	2	3	4○	1	2○	3	4
口に入れる		1	2	3	4○	1	2○	3	4
コップをもつ		1	2	3	4○	1	2○	3	4
C/整容動作									
水道蛇口ひねる	*	1	2	3	4○	1○	2	3	4
手を重ねて洗う		1	2	3	4○	1	2○	3	4
顔を拭く		1	2	3	4○	1	2○	3	4
歯ブラシをもつ		1	2	3	4○	1	2○	3	4
口をすすぐ		1	2	3	4	1	2○	3	4
髪をとく		1	2	3	4○	1	2○	3	4
D/更衣動作									
上服を広げる		1	2	3	4○	1	2	3○	4
袖を通す		1	2	3○	4	1	2	3○	4
背を通す		1	2	3○	4	1	2	3○	4
上服のすそ引張る	*	1	2	3	4○	1	2	3○	4
上服を脱ぐ	*	1	2	3	4○	1	2	3○	4
ズボンに足を通す		1	2	3	4○	1	2	3○	4
腰を通す	*	1	2	3	4○	1○	2	3	4
ズボンを脱ぐ	*	1	2	3	4○	1○	2	3	4

A-4

E/トイレ									
便器に移る	*	1	2	3	4○	1	2	3○	4
紙をとる		1	2	3	4○	1	2	3○	4
お尻を拭く		1	2	3	4	1	2	3○	4
水を流す	*	1	2	3	4	1	2	3○	4
F/入浴動作									
洗い場の移動	*	1	2	3	4○	1	2	3○	4
浴槽に入る		1	2	3	4○	1	2	3○	4
髪を洗う		1	2	3	4○	1	2	3○	4
身体を洗う		1	2	3	4○	1	2	3○	4
シャワーをかける		1	2	3	4○	1	2	3○	4
G/コミュニケーション									
コミュニケーション	*	1	2○	3	4	1○	2	3	4
H/炊事									
包丁を使う		1	2	3	4○	1	2	3○	4
材料を切る	*	1	2	3	4○	1	2	3○	4
食器を洗う		1	2	3	4○	1	2	3○	4
I/洗濯									
汚れものを入れる	*	1	2	3	4○	1	2	3○	4
洗濯機のスイッチをon	*	1	2	3	4○	1	2	3○	4
洗濯物を干す		1	2	3	4○	1	2	3○	4
洗濯物を取り込む		1	2	3	4○	1	2	3○	4
洗濯ものを整理する	*	1	2	3	4○	1	2	3○	4
J/掃除									
掃除機のスイッチon	*	1	2	3	4○	1	2	3○	4
掃除気をつける		1	2	3	4○	1	2	3○	4
ゴミを入れる。出す	*	1	2	3	4○	1	2	3○	4
K/買物、散歩									
財布を出す	*	1	2	3	4○	1○	2	3	4
コインをだす	*	1	2	3	4○	1○	2	3	4
荷物を出す	*	1	2	3	4○	1○	2	3	4
L/照明									
電気のスイッチon. of f	*	1	2	3	4○	1○	2	3	4
M/障害物の移動									
移動中での障害物の移動	*	1	2	3	4○	1○	2	3	4

ご協力ありがとうございました。

介助犬に対する意識調査票

氏名	B	女	年齢	31	障害名	頸椎損傷4番
障害期間	4年					
環境	(自宅)				調査年月日	

1. あなたは、介助犬という言葉を知ったことがありますか？

(1) はい (2) いいえ

1. はいと答えた方は、どのような方法で知りましたか？（複数回答）

1) TV 2) 新聞 3) 雑誌 4) 障害者同士の交流 5) 医療、福祉の相談者 6) 家族 7) その他

2. あなたは、介助犬に興味がありますか？

(1) はい (2) いいえ

1. はいと答えた方は、どのような点で興味がありますか？

①購入費用の額

②実際自分が欲しくて家族が了解してくれたら、どこに連絡したらいいのか。

3. 目の不自由な人に対する盲導犬は、現在、①盲導犬育成費の補助 ② 公共交通機関の同行許可（通産省通達）③ レストラン、旅館（厚生省、環境庁通達）などの配慮があり気軽に外出ができます。介助犬には、まだこうして制度が整ってはいませんが、もしこうした配慮があった場合あなたは、欲しいと思いますか？

1)はい 2)いいえ 3)どちらともいえない 4)わからない 5)必要がない

1. はい以外を選んだ方は、その理由についてお答えください。

1) 介助犬に期待がもてないから 2) 興味がないから 3) 家族の理解や介助が必要だから 4) 施設の許可が必要だから 5) 公的ヘルパーの理解（ヘルパー業務でないと言われて）が必要だから

世話を自分でできない。

4. 介助犬を実際持つとしたら、なにが不安になりますか？

1) 家が狭い 2) 犬の散歩 3) いままで犬を飼ったことがない。

4) 近所の目 5) 介助犬にかかる費用（購入費、えさ代、衛生管理）

6) その他 ()

5. あなたは、これまでの生活動作で緊急に困ったことがありますか？また、そんなときどうしましたか？そのような場合に介助犬がいたとしたらどんな事を期待しますか？

電話、来客への対応。

B-3

8. あなたの日常生活の状況について教えてください。

また、介助犬は、しっかり訓練すれば「*」印がついた項目の様な日常生活への介助が可能とされています。

もし、あなたが介助犬と一緒に生活をした場合を想像して介助犬に対しての期待についてお答えください。(資料の通則参照してください。)

日常生活動作および 日常生活関連動作		日常生活状況の自立度				介助犬の期待度			
		1 自立	2 時間がかかるが一人でできる	3 一部介助	4 全面介助	1 介助犬に期待	2 介助犬には無理	3 介助犬不要	4 その他
A/移動									
足の移動	*	1	2	3	4○	1	2	3	4
手の移動(肩、肘関節)	*	1	2	3○	4	1	2	3	4
寝返り	*	1	2	3	4○	1	2	3	4
起上がり	*	1	2	3	4○	1	2	3	4
ベッドから車椅子移乗	*	1	2	3	4○	1	2	3	4
床から車椅子移動	*	1	2	3	4	1	2	3	4
床からの起立動作	*	1	2	3	4	1	2	3	4
歩行	*	1	2	3	4	1	2	3	4
四つん這い、いざり	*	1	2	3	4	1	2	3	4
B/食事									
食器を持つ動作	*	1	2	3	4○	1	2	3	4
食べ物つかむ		1	2	3	4○	1	2	3	4
口に入れる		1	2	3	4○	1	2	3	4
コップをもつ		1	2	3	4○	1	2	3	4
C/整容動作									
水道蛇口ひねる	*	1	2	3	4○	1	2	3	4
手を重ねて洗う		1	2	3	4○	1	2	3	4
顔を拭く		1	2	3	4○	1	2	3	4
歯ブラシをもつ		1	2	3	4○	1	2	3	4
口をすすぐ		1	2	3	4○	1	2	3	4
髪をとく		1	2	3	4○	1	2	3	4
D/更衣動作									
上服を広げる		1	2	3	4○	1	2	3	4
袖を通す		1	2	3	4○	1	2	3	4
背を通す		1	2	3	4○	1	2	3	4
上服のすそ引張る	*	1	2	3	4○	1	2	3	4
上服を脱ぐ	*	1	2	3	4○	1	2	3	4
ズボンに足を通す		1	2	3	4○	1	2	3	4
腰を通す	*	1	2	3	4○	1	2	3	4
ズボンを脱ぐ	*	1	2	3	4○	1	2	3	4

B-4

E/トイレ									
便器に移る	*	1	2	3	4○	1	2	3	4
紙をとる		1	2	3	4○	1	2	3	4
お尻を拭く		1	2	3	4○	1	2	3	4
水を流す	*	1	2	3	4○	1	2	3	4
F/入浴動作									
洗いの移動	*	1	2	3	4○	1	2	3	4
浴槽に入る		1	2	3	4○	1	2	3	4
髪を洗う		1	2	3	4○	1	2	3	4
身体を洗う		1	2	3	4○	1	2	3	4
シャワーをかける		1	2	3	4○	1	2	3	4
G/コミュニケーション									
コミュニケーション	*	1○	2	3	4	1	2	3	4
H/炊事									
包丁を使う		1	2	3	4○	1	2	3	4
材料を切る	*	1	2	3	4○	1	2	3	4
食器を洗う		1	2	3	4○	1	2	3	4
I/洗濯									
汚れものを入れる	*	1	2	3	4○	1	2	3	4
洗濯機のスイッチをon	*	1	2	3	4○	1	2	3	4
洗濯物を干す		1	2	3	4○	1	2	3	4
洗濯物を取り込む		1	2	3	4○	1	2	3	4
洗濯ものを整理する	*	1	2	3	4○	1	2	3	4
J/掃除									
掃除機のスイッチon	*	1	2	3	4○	1	2	3	4
掃除気をかける		1	2	3	4○	1	2	3	4
ゴミを入れる。出す	*	1	2	3	4○	1	2	3	4
K/買物、散歩									
財布を出す	*	1	2	3	4○	1	2	3	4
コインをだす	*	1	2	3	4○	1	2	3	4
荷物を出す	*	1	2	3	4○	1	2	3	4
L/照明									
電気のスイッチon. of f	*	1	2	3	4○	1	2	3	4
M/障害物の移動									
移動中での障害物の移動	*	1	2	3	4○	1	2	3	4

ご協力ありがとうございました。

介助犬に対する意識調査票

氏名	C	女	年齢	56	障害名	頸椎カリエス
障害期間	53年					
環境	(自宅)			調査年月日		

1. あなたは、介助犬という言葉を知ったことがありますか？

○ (1) はい (2) いいえ

1. はいと答えた方は、どのような方法で知りましたか？(複数回答)

○ 1) TV 2) 新聞 3) 雑誌 4) 障害者同士の交流 5) 医療、福祉の相談者 6) 家族 7) その他

2. あなたは、介助犬に興味がありますか？

○ (1) はい (2) いいえ

1. はいと答えた方は、どのような点で興味がありますか？

犬というのは人間以上に安らぎを与えてくれること。

日常生活介助をどのくらい訓練したらなれるだろうかということ。

自分の身のまわりにいたらいいだろうと思うから。

3. 目の不自由な人に対する盲導犬は、現在、①盲導犬育成費の補助 ② 公共交通機関の同行許可(通産省通達) ③ レストラン、旅館(厚生省、環境庁通達)などの配慮があり気軽に外出ができます。介助犬には、まだこうして制度が整ってはいませんが、もしこうした配慮があった場合あなたは、欲しいと思いますか？

○ 1)はい 2)いいえ 3)どちらともいえない 4)わからない 5)必要がない

1. はい以外を選んだ方は、その理由についてお答えください。

1) 介助犬に期待がもてないから 2) 興味がないから 3) 家族の理解や介助が必要だから 4) 施設の許可が必要だから 5) 公的ヘルパーの理解(ヘルパー業務でないとされている)が必要だから

4. 介助犬を実際持つとしたら、なにが不安になりますか？

1) 家が狭い ○ 2) 犬の散歩 3) いままで犬を飼ったことがない。
4) 近所の目 5) 介助犬にかかる費用(購入費、えさ代、衛生管理)
6) その他 ()

5. あなたは、これまでの生活動作で緊急に困ったことがありますか？また、そんなときどうしましたか？そのような場合に介助犬がいたとしたらどんな事を期待しますか？

①ベットから落ちたとき。

②大きな物が落ちてきたとき。

③移乗時のトラブル。

C-3

8. あなたの日常生活の状況について教えてください。

また、介助犬は、しっかり訓練すれば「*」印がついた項目の様な日常生活への介助が可能とされています。

もし、あなたが介助犬と一緒に生活をした場合を想像して介助犬に対しての期待についてお答えください。(資料の通則参照してください。)

日常生活動作および 日常生活関連動作		日常生活状況の自立度				介助犬の期待度			
		1 自立	2 時間がかかるが一人でできる	3 一部介助	4 全面介助	1 介助犬に期待	2 介助犬には無理	3 介助犬不要	4 その他
A/移動									
足の移動	*	1	2○	3	4	1○	2	3	4
手の移動(肩、肘関節)	*	1○	2	3	4	1	2○	3	4
寝返り	*	1	2○	3	4	1○	2	3	4
起上がり	*	1	2○	3	4	1	2	3○	4
ベットから車椅子移乗	*	1	2○	3	4	1○	2	3	4
床から車椅子移動	*	1	2	3	4	1	2	3	4
床からの起立動作	*	1	2	3	4	1	2	3	4
歩行	*	1	2	3	4	1	2	3	4
四つん這い、いざり	*	1	2○	3	4	1○	2	3	4
B/食事									
食器を持つ動作	*	1○	2	3	4	1	2	3○	4
食べ物つかむ		1○	2	3	4	1	2	3○	4
口に入れる		1○	2	3	4	1	2	3○	4
コップをもつ		1○	2	3	4	1	2	3○	4
C/整容動作									
水道蛇口ひねる	*	1○	2	3	4	1	2	3○	4
手を重ねて洗う		1○	2	3	4	1	2	3○	4
顔を拭く		1○	2	3	4	1	2	3○	4
歯ブラシをもつ		1○	2	3	4	1	2	3○	4
口をすすぐ		1○	2	3	4	1	2	3○	4
髪をとく		1○	2	3	4	1	2	3○	4
D/更衣動作									
上服を広げる		1○	2	3	4	1	2	3○	4
袖を通す		1○	2	3	4	1	2	3○	4
背を通す		1○	2	3	4	1	2	3○	4
上服のすそ引張る	*	1○	2	3	4	1	2	3○	4
上服を脱ぐ	*	1○	2	3	4	1	2	3○	4
ズボンに足を通す		1	2○	3	4	1	2○	3	4
腰を通す	*	1	2○	3	4	1	2○	3	4
ズボンを脱ぐ	*	1	2○	3	4	1○	2	3	4

C-4

E/トイレ									
便器に移る	*	1	2○	3	4	1○	2	3	4
紙をとる		1○	2	3	4	1	2	3	4
お尻を拭く		1○	2	3	4	1	2	3○	4
水を流す	*	1○	2	3	4	1	2	3○	4
F/入浴動作									
洗い場の移動	*	1	2○	3	4	1	2○	3	4
浴槽に入る		1	2	3	4○	1	2○	3	4
髪を洗う		1	2○	3	4	1	2	3○	4
身体を洗う		1	2○	3	4	1	2	3○	4
シャワーをかける		1○	2	3	4	1	2	3○	4
G/コミュニケーション									
コミュニケーション	*	1○	2	3	4	1○	2	3	4
H/炊事									
包丁を使う		1○	2	3	4	1	2○	3	4
材料を切る	*	1○	2	3	4	1	2○	3	4
食器を洗う		1○	2	3	4	1	2○	3	4
I/洗濯									
汚れものを入れる	*	1○	2	3	4	1	2	3○	4
洗濯機のスイッチをon	*	1○	2	3	4	1	2	3○	4
洗濯物を干す		1	2	3	4○	1	2	3○	4
洗濯物を取り込む		1	2	3	4○	1	2	3○	4
洗濯ものを整理する	*	1	2	3○	4	1	2	3○	4
J/掃除									
掃除機のスイッチon	*	1○	2	3	4	1	2	3○	4
掃除気をかける		1○	2	3	4	1	2	3○	4
ゴミを入れる。出す	*	1	2	3○	4	1○	2	3	4
K/買物、散歩									
財布を出す	*	1○	2	3	4	1	2	3○	4
コインをだす	*	1○	2	3	4	1	2	3○	4
荷物を出す	*	1○	2	3	4	1	2	3○	4
L/照明									
電気のスイッチon. of f	*	1○	2	3	4	1	2	3○	4
M/障害物の移動									
移動中での障害物の移動	*	1○	2	3	4	1○	2	3	4

ご協力ありがとうございました。

介助犬に対する意識調査票

氏名	D	男	年齢	33	障害名	頸椎損傷5. 6
障害期間	15年					
環境	(自宅)			調査年月日		

1. あなたは、介助犬という言葉を知ったことがありますか？
- (1) はい (2) いいえ
1. はいと答えた方は、どのような方法で知りましたか？（複数回答）
- 1) TV 2) 新聞 3) 雑誌 4) 障害者同士の交流 5) 医療、福祉の相談者 6) 家族 7) その他
2. あなたは、介助犬に興味がありますか？
- (1) はい (2) いいえ
1. はいと答えた方は、どのような点で興味がありますか？
- ちょっとしたものを落としてしまった時に拾ってくれたりすること。**
3. 目の不自由な人に対する盲導犬は、現在、①盲導犬育成費の補助 ② 公共交通機関の同行許可（通産省通達）③ レストラン、旅館（厚生省、環境庁通達）などの配慮があり気軽に外出ができます。介助犬には、まだこうして制度が整ってはいませんが、もしこうした配慮があった場合あなたは、欲しいと思いますか？
- 1)はい 2)いいえ 3)どちらともいえない 4)わからない 5)必要がない
4. はい以外を選んだ方は、その理由についてお答えください。
- 1) 介助犬に期待がもてないから 2) 興味が無いから 3) 家族の理解や介助が必要だから 4) 施設の許可が必要だから 5) 公的ヘルパーの理解（ヘルパー業務でないとされている）が必要だから
4. 介助犬を実際持つとしたら、なにが不安になりますか？
- 1) 家が狭い 2) 犬の散歩 3) いままで犬を飼ったことがない。
4) 近所の目 5) 介助犬にかかる費用（購入費、えさ代、衛生管理）
 6) その他（①購入方法 ②介助犬とのつきあい方 ③近くに介助犬の相談するところがあるか ④職場の協力）
5. あなたは、これまでの生活動作で緊急に困ったことがありますか？また、そんなときどうしましたか？そのような場合に介助犬がいたとしたらどんな事を期待しますか？
- ①移乗時のトラブル。**
②電話を持ってきてもらうこと。

